

(1) 貸借対照表

平成24年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	6,602,572	【流動負債】	336,000
普通預金	2,052,825	預り金	0
郵便貯金	10,437	未払法人税等	336,000
定額貯金	4,434,000	負債の部合計	336,000
在庫	3,760	正味財産の部	
未収入金	78,050	【正味財産】	6,734,854
立替金	23,500	繰越利益剰余金	6,734,854
【固定資産】	468,282		
【無形固定資産】	146,160		
電話加入権	146,160		
【投資その他の資産】	322,122		
保証金	322,122	正味財産の部合計	6,734,854
資産の部合計	7,070,854	負債及び正味財産合計	7,070,854

(2) 損益計算書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位：円)

【収入の部】				
科目	公益事業	収益事業	合計決算額	予算額
会費収入	8,661,400		8,661,400	8,800,000
賛助会費収入	340,000		340,000	200,000
入会金収入	54,000		54,000	60,000
臨時会費収入	1,583,000		1,583,000	0
手数料収入	0	1,865,576	1,865,576	1,700,000
雑収入	51,500		51,500	100,000
受取利息	504		504	1,000
レンタル料収入	10,500		10,500	25,000
収入の部合計	10,700,904	1,865,576	12,566,480	10,886,000
【支出の部】				
日本代協会費	3,530,000		3,530,000	3,700,000
日本代協関係費	219,200	0	219,200	200,000
近畿ブロック関係費	63,735	13,053	76,788	120,000
事業費	1,094,524		1,094,524	250,000
広報活動費	240,000		240,000	240,000
総会大会費	796,217		796,217	160,000
支部活動費	349,431	71,570	421,001	800,000
会議費	0		0	0
委員会等活動費	0	0	0	100,000
顧問弁護士料等	172,225	26,775	199,000	500,000
旅費交通費	361,560		361,560	400,000
通信費	254,978	52,224	307,202	350,000
印刷費	139,773		139,773	160,000
事務用品費	140,234		140,234	150,000
接待交際費	48,690		48,690	20,000
慶弔費	0		0	10,000
新聞図書費	29,700		29,700	26,000
京都商工会議所会費	22,000		22,000	22,000
事務局運営委託料	1,643,400	336,600	1,980,000	1,980,000
振替手数料	106,095		106,095	120,000
雑費	25,237		25,237	150,000
事務所家賃	1,374,480	281,520	1,656,000	1,656,000
事務所水道光熱費	88,538	18,134	106,672	144,000
部会補助費	40,089	8,211	48,300	50,000
予備費 (雑損)	6,700		6,700	258,000
法人税・住民税及び事業税		336,000	336,000	320,000
支出の部合計	10,746,806	1,144,087	11,890,893	11,886,000
当期純利益金額	△ 45,902	721,489	675,587	△ 1,000,000
前期繰越利益剰余金	5,235,958	823,309	6,059,267	5,059,267
次期繰越利益剰余金	5,190,056	1,544,798	6,734,854	4,059,267

(3) 剰余金処分報告

次の通り処分する

(単位：円)

1. 当期末処分利益

前期繰越利益剰余金	<u>6,059,267</u>	
当期純利益	<u>675,587</u>	<u>6,734,854</u>

2. 次期繰越利益剰余金

6,734,854

上記の通り報告致します。

一般社団法人 京都損害保険代理業協会
会長 松田 治孝

監査報告書

平成24年4月3日

一般社団法人 京都損害保険代理業協会
会長 松田 治孝 様

監事 中村 昌彦 印
監事 太田 益太郎 印

私ども監事は、当協会の平成23年4月1日から平成24年3月31日迄の平成23年度（第4期）の会計及び会計以外の業務の監査を行いました結果、次の通り報告致します。

1. 監査の方法

会計監査の為、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な実査、立会、照会および理事からの報告の聴取その他相当な方法を用いて調査した。

2. 会計に関する監査

事業報告書、財産目録、貸借対照表および損益計算書、剰余金処分案に関し法令及び定款に従い、協会の財産及び損益の状況を正しく表示しているものと認めます。

3. 会計以外の業務監査

- ①法人健全運営の為、会員増強に一層努めて頂きたい。
- ②理事会及び各種会合、行事役員の職務執行等は概ね良好に行われているものと認めます。

4. 財政基盤の充実

事業委員会を中心とした一般社団法人の収益事業では、提携事業の特典について今以上のアピールをし、各会員に全員参加の意識を高めることにより収益を上げる必要がある。

以上